

1学期を振り返って 終業式での話から

21日、1学期の終業式を行いました。1学期の授業日は71日間（1年生は70日間）でした。保護者・地域の皆様をはじめ多くのゲストティチャー等の皆様にご支援を頂き、本当にありがとうございました。

終業式はオンラインでの実施といたしました。私から子どもたちに伝えた中の一つに「友だちと一緒に学ぶ力」があります。

みんなに伸ばしてほしい3つの力

「じぶんでかんがえて、こうどうできる」

「あたしいことやはじめてのことに
ちようせん、チャレンジできる」

「ともだちといっしょにまなべる」

ともだちといっしょにまなべる



ともだちとなかよくなる

ともだちといっしょにまなべる



ともだちのかんがえをきく

ともだちといっしょにまなべる



自分の考え方が広まる・深まる

1学期、どの学年においても友だちと一緒に遊んだり学び合ったりする様子をたくさん観ることができました。

それは、休み時間ではジャンボ休みに全員で遊ぶ機会があったり、先生方が友だちと学び合う時間や課題を仕組んだ授業づくりに取り組んだりしたからだと思います。また、高学年では子どもたちが中心となって授業を進めることにも取り組みました。

6月に2～6年生を対象に実施したアンケート項目「友だちと協力して何かをすることは楽しいですか」には、98.5%の肯定的な回答があったこと

からも、子どもたちの多くが協働的に学ぶことを楽しんでいることが

分かりました。この質問項目は、今年度新たな加えた項目で昨年度と数値比較をすることはできませんが、授業の中で友だちの考えを聞くことで自分の考え方が広まったり深まったりする経験をよかった、嬉しかったと肯定的にとらえている子どもたちが多くいることが児童の感想からも分かりました。

また、夏休み中も同様に「自分で考えて行動できる力」や「新しいことや初めてのすることにも挑戦、チャレンジできる力」を高めていってほしいことを伝えました。

今年の夏休みは35日間です。コロナの感染拡大が気になるころではありますが、子どもたち一人ひとりまたご家族の皆さんにとって有意義な夏休みとなることを願っています。

夏休み中も、定期的に先生方の研修の様子や前山小学校との統合に向けた取組や協議についても、この「校長室から」でお伝えできればと考えています。